

## 神代巻は民族の起源と神々の戸籍簿

民族のルーツを探る道と神々を知る道は同じ道だと言えます。神々は民族の歴史と共に生れた先祖神だからです。神代巻は暗号化された民族の起源と神々の戸籍簿だと言えます。オリエントからの移動民族だった天孫族が、先祖神の祭祀を受継いで来たからこそ、中国大陸で三部族五国となっていた天孫族が日本列島に一つの民族国家の建国を可能にしたと言えるし、また悠遠な民族の歴史を先祖神の縁起として伝統的に保持することができたと言えると思います。

国際化した民衆仏教によって古神道が亡ぼされ、嘘の流言によって真実が語れない世にあって暗号化によって残された歴史の真実―私は暗号解読によって日本民族のかけがえない財産を取出すことができたと確信しています。読者の皆様のご検討をお願いします。

## 倭人伝は謀略書だった

倭人伝の卑弥呼は畿内大和朝の息長帯姫命（日満子天皇）のこと  
で、宗女とする台与は九州の倭人熊襲族の女王である。

木（天孫族の女帝）に竹（倭人、バハン熊襲族の女王）を接ぐ話で、天孫族の大和朝に熊襲族の倭人、倭国の称を押付け、更に天皇譜に台与女王を入れて国家・王系の篡奪を謀ったものである。

しかも押付けた方が書いたものではなく、押付けられた大和朝が書かされたものである。

そのことは倭人伝に三つも女王国があることや、放射式読方を紀の著者がすでに知っていた、山門やまどのの記事を書いていることから明らかである。推理小説よりもおもしろい。

## 栗本栄春

### 記紀は暗号書だった

我国の文明は安易な暗号解読を防ぐため嘘の文明を普及したもので、社会を暗号書に合せ記紀が暗号書に見えないようにした。

記紀の神代巻は暗号化された民族の外国史、起源史で、我国の代名詞とされた大八島国はオリエント↓中国大陸で、オリエントの人類文明の開拓者シュメール人とヒッタイト人が、またそれが移動した中国古代文明の担い手が日本人の先祖であることが明らかとなり、日本民族を構成した部族とそれぞれ  
の先祖神、及び王系譜がはっきりと教えられていた。

本書は日本人の必読書、明日の日本が見えてくる。

## 日本人の起源明らかなり

暗号解読の平成古事記

# 日本人の起源 明らかなり

栗本栄春 著

